

3年連続で前年度割れ

単価値下がり影響も全国2位

官公需適格組合の資格で共同受注事業を行っている道内8石協の2016年度受注実績（全石連調べ）の合計額は3年度連続で前年度実績を下回り、21億9217万円にとどまつた。春から秋にかけての石油製品単価の低価格傾向が受注額に大きな影響を与えたものの、冬は寒波の到来が例年より早くあったため、暖房用灯・重油と除雪車・トラックにおける軽油の需要が底えになって前年実績を上回った石協もあつた。

16年度官公需共同受注実績

組合名	2015年度	2016年度	前年度比
札幌地方石協	683,217	614,685	90
胆振地方石協	277,803	229,349	82.6
釧路地方石協	434,707	497,628	114.5
宗谷地方石協	319,996	305,203	95.4
留萌地方石協	119,424	104,904	87.8
上川北部石協	184,318	184,102	99.9
苫小牧地方石協	154,520	170,103	110.1
紋別地方石協	82,751	86,197	104.2
計	2,256,736	2,192,171	97.1

(単位：千円)

16年度の官公需受注実績額は8石協合計で21億9217万円。前年比2.9%の減少で、645.7万円の減額となった。一方で、石協の製品小売単価の値下がりがあったため、合計額が前年度を下回る結果となり、これまで3年連続となる。

ただし、このほかに全国で16年度受注実績が20億円を超えたのは受注額では札幌が6億円を突破し、釧根もさまで続いた石油製品の安値傾向がある。ただ、冬は平年に比べ1ヵ月ほど早く寒波が到来し、地域によっては記録的な降雪に見舞われたため、暖房用灯・重油や除雪車・トラックにおける軽油の販売量が増加した。災害時協定に参画する中小石油販売業者への配慮を明記した官公需基本方針が実現されたが、その効果もあったため、新規契約先を得た結果もある。

なお、前年の15年度受注額では札幌が6億円を突破し、釧根もさまで続いた石油製品の安値傾向がある。ただ、冬は平年に比べ1ヵ月ほど早く寒波が到来し、地域によっては記録的な降雪に見舞われたため、暖房用灯・重油や除雪車・トラックにおける軽油の販売量が増加した。災害時協定に参画する中小石油販売業者への配慮を明記した官公需基本方針が実現されたが、その効果もあったため、新規契約先を得た結果もある。

ただ、冬は平年に比べ1ヵ月ほど早く寒波が到来し、地域によっては記録的な降雪に見舞われたため、暖房用灯・重油や除雪車・トラックにおける軽油の販売量が増加した。災害時協定に参画する中小石油販売業者への配慮を明記した官公需基本方針が実現されたが、その効果もあったため、新規契約先を得た結果もある。

3年続けて合計の官公需受注額が減少した背景には、春から秋にかけて続いた石油製品の安値傾向がある。

近畿

和山 山本副理事長に「きじ章」

ボイスカウト歴について。

入隊したのは1949年。

中学2年生のときだ。

以降は指導者から隊員数は全国で25位だが、人口比では長へと昇進し、45歳には和歌山連盟の理事長となり、36年間務め、今年からは連盟長に就任した。日本連盟の役員も長年務めている。

一活動で特に力を入れていたのは。

P.R活動だ。

イベント情報などをデ

アに発信した。現在、和歌山の隊員数は全国で25位だが、人口比では

長へと昇進し、45歳には和歌山連盟の理事長となり、36年間務め、今年からは連盟長に就任した。日本連盟の役員も長年務めている。

一活動で特に力を入れていたのは。

P.R活動だ。

イベント情報をデ

アに発信した。現在、和歌山の隊員数は全国で25位だが、人口比では

